

平成21年3月期 通期業績予想の修正 説明資料

1. 平成21年3月期通期業績予想 修正理由 …… P. 1
2. 事業セグメント別業績推移 …… P. 2
3. 平成22年3月期の業績改善施策 …… P. 3

平成21年1月23日

 **日立電線株式会社**

お問合せ先 人事総務本部総務部広報グループ

TEL 03-6381-1050

FAX 03-5256-3240

1. 平成21年3月期通期業績予想 修正理由

[単位: 億円(億円未満四捨五入)]

	(A) 平成21年3月期 【前回予想】 (10月30日発表)	(B) 平成21年3月期 【今回予想】 (1月23日発表)	(B-A) 増 減
売上高	5,400	4,800	△600 ①
営業利益	10	△200	△210 ②
経常利益	10	△230	△240 ③
特別損益	△40	△90 ④	△50
税金等調整前純利益	△30	△320	△290
法人税等	△20	△210 ⑤	△190
当期純利益	△50	△530	△480

① 売上高 修正要因

・銅価下落の影響拡大(建値前提: 600千円/t ⇒ 350千円/t)	△130
・為替による影響拡大(為替前提: 100円/\$ ⇒ 90円/\$)	△70
・事業環境の悪化影響他	△400
合 計	△600

② 営業利益 修正要因

・銅価下落の影響拡大	△70
・半導体関連事業の悪化	△95
・自動車部品関連事業の悪化	△20
・その他	△25
(上記数値には、業績改善施策による利益改善効果約25億円を織り込んでおります。)	
合 計	△210

③ 経常利益 修正要因

・②営業利益の乖離要因	△210
・持分法投資損益の悪化	△20
・その他	△10
合 計	△240

④ 特別損益の内訳

・減損損失	△32
・固定資産除却損	△8
・その他	△50
合 計	△90

⑤ 法人税等の内訳

・繰延税金資産取崩し	△154
・その他	△56
合 計	△210

2. 事業セグメント別業績推移(連結)

銅価前提:350千円/トン
為替前提:90円/\$

銅価前提:600千円/トン
為替前提:100円/\$

(1)事業の種類セグメント別売上高(外部顧客に対する売上高)

[単位:億円(億円未満四捨五入)]

	平成19年3月期			平成20年3月期			平成21年3月期			平成21年3月期		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度	上期	下期 【予想】	年度 【予想】	上期	下期 【前回予想】	年度 【前回予想】
産業用・電力用ケーブル	648	762	1,411	707	740	1,447	703	507	1,210	703	612	1,315
機器用電線・配線部品	241	260	500	227	232	459	220	165	385	220	210	430
巻線	360	479	840	467	478	945	459	321	780	459	451	910
電線・ケーブル事業	1,250	1,501	2,751	1,400	1,450	2,851	1,382	993	2,375	1,382	1,273	2,655
情報ネットワーク	153	172	326	136	171	307	149	126	275	149	141	290
ワイヤレスシステム	93	109	202	101	136	237	99	121	220	99	126	225
光・通信ケーブル	73	91	164	86	82	169	81	69	150	81	84	165
光海底ケーブル	2	5	7	46	50	96	54	56	110	54	56	110
情報通信ネットワーク事業	321	377	699	369	440	809	384	371	755	384	406	790
化合物半導体	71	68	140	71	73	144	72	43	115	72	68	140
TAB	124	124	248	128	103	231	141	79	220	141	134	275
リードフレーム	106	150	256	149	148	297	129	71	200	129	126	255
自動車用部品	191	194	385	174	179	353	215	155	370	215	180	395
銅管	122	126	247	150	119	268	132	88	220	132	93	225
銅条	192	230	423	194	221	415	208	92	300	208	167	375
電気用伸銅品他	118	134	253	125	133	258	130	85	215	130	125	255
高機能材料事業	925	1,026	1,951	990	976	1,966	1,028	612	1,640	1,028	892	1,920
物流・サービス他	21	20	41	15	20	34	17	13	30	17	18	35
その他事業	21	20	41	15	20	34	17	13	30	17	18	35
計	2,518	2,925	5,442	2,775	2,885	5,660	2,810	1,990	4,800	2,810	2,590	5,400

(2)事業の種類セグメント別営業利益

	平成19年3月期			平成20年3月期			平成21年3月期			平成21年3月期		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度	上期	下期 【予想】	年度 【予想】	上期	下期 【前回予想】	年度 【前回予想】
電線・ケーブル事業	49	79	128	55	59	113	36	△ 70	△ 34	36	19	55
情報通信ネットワーク事業	13	9	23	25	45	70	27	10	37	27	23	50
高機能材料事業	34	39	73	28	14	42	△ 32	△ 178	△ 210	△ 32	△ 68	△ 100
その他事業	3	3	6	2	4	7	3	4	7	3	2	5
消去又は全社	△ 0	0	0	△ 0	△ 0	△ 0	0	△ 0	0	0	△ 0	0
連結全社合計	99	131	230	109	122	231	34	△ 234	△ 200	34	△ 24	10

*「前回予想」は、2008年10月30日の「平成21年3月期 第2四半期決算短信」発表時に公表した数値を記載しております。

3. 平成22年3月期の業績改善施策

(1) 現在進行中の改善施策

① 事業再編関係

(ア) TAB事業 (COF生産拠点の統廃合)

- ・甲府サイトの休止
- ・日立電線フィルムデバイスへの集約加速

(イ) 自動車部品事業 (北米生産拠点の再編)

- ・ホース部品の製造をフロリダ・メキシコの2社に集約(ヒタチケーブル・インディアナ社での生産を停止)
- ・ヒタチケーブル・インディアナ社はHEV用電源ハーネス、電装部品に集中

(ウ) 機器用電線事業 (海外生産拠点の集約)

- ・ハンガリーの製造子会社清算
- ・ヒタチケーブル・ベトナム社操業開始延期 等

② 固定費削減

(ア) 非正規雇用者数の削減、帰休の実施、役員報酬・管理職賃金のカット等の人件費の削減

(イ) 固定資産減損・減却

(ウ) 新規設備投資の凍結 等

③ 各種経費節減

④ キャッシュフロー経営の徹底

(ア) たな卸資産残高の圧縮

(イ) 売掛債権の圧縮 等

(2) 今後検討を要する施策

① 半導体関連事業の抜本的対策

② 生産拠点統廃合(生産分担の見直しを含む)の加速

③ 販売会社を含めた営業拠点の統廃合、分担の見直し

④ 固定費削減の追加施策 等

以上